

2023年3月1日

東芝テック株式会社

東芝テック、HACCP に対応可能な手洗い AI 判定システム 「Visual Wash」の発売について

東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）は、マニュアル通りの手洗いができるかを AI が判定し、HACCP（ハサップ）に対応可能な手洗い AI 判定システム「Visual Wash（ビジュアルウォッシュ）」を 2023 年 3 月 1 日に発売します。

2021 年 6 月より、すべての食品等事業者に対して HACCP による衛生管理の制度化が開始され、現場では HACCP に対応した考えを取り入れた手洗いの徹底が求められています。しかし、現状では管理者による目視でのチェックや口頭での指導などで運用している場合もあり、チェックの自動化や指導の効率化ができるシステムのニーズが高まっています。

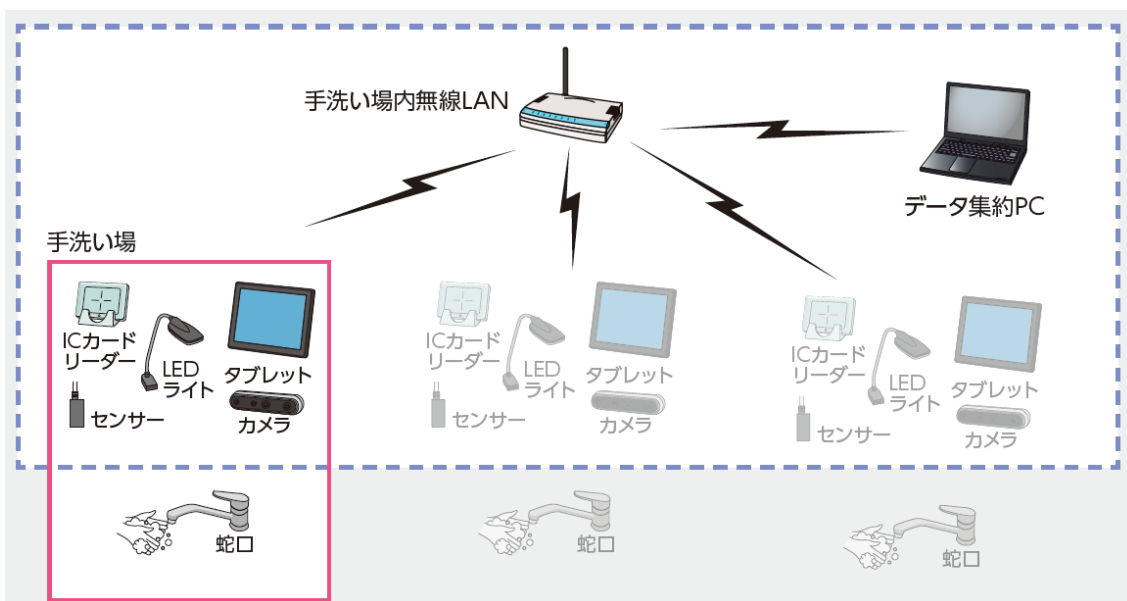
そこで東芝テックは、このような現場の声をもとに、手洗い動作を AI が判定し、判定結果をデータ化して保存するシステム「Visual Wash」を開発しました。

「Visual Wash」は、深度カメラを用いて手の領域の抽出を行うことにより判定精度の向上を実現し、食品等事業団体などが定めた手洗いマニュアルに沿った手洗い動作ができているかを AI が判定するシステムです。

東芝テックは、食品等事業者にとどまらず、衛生管理が必要なあらゆる事業者に向けて「Visual Wash」を提案することにより、衛生管理の DX 化を推進してまいります。

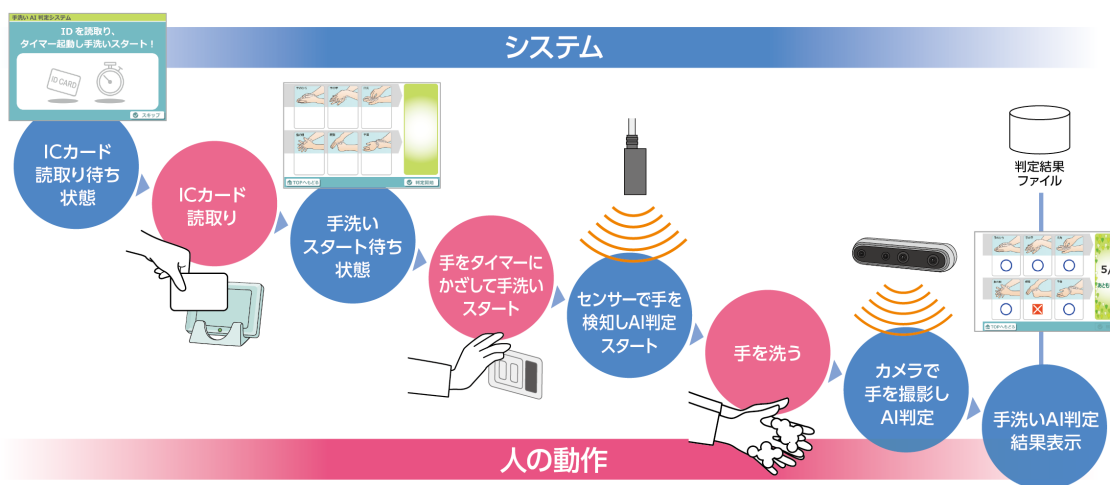
<機器構成>

蛇口ごとに、タブレット、カメラ、センサー、IC カードリーダー、LED ライトの機器を構成
（下図の赤枠部分）



<画面表示例>

操作の流れ



<主な特長>

- ① 手洗い動作を認識
厚生労働省や食品等事業団体が推奨する正しい手の洗い方をもとに、一連の動作を AI が認識。高い判定精度を確立しました。
- ② 手洗い動作の「見える化」
手の洗い方の各ステップ動作をそれぞれ○×判定することで「見える化」し、手洗いの効果を大きく向

上させました。

- ③ HACCP 対応「手洗いの記録保存」
手洗い判定結果を日々記録保存することで、HACCP に沿った衛生管理を実施できます。
- ④ 衛生管理の DX に貢献
デジタル技術を用いた衛生管理の DX 化を推進。
監視員の目視確認の工数削減を実現します。

<発売概要>

- ◇商品名 : 「Visual Wash」
- ◇発売日 : 2023 年 3 月 1 日
- ◇価格 : オープン価格
- ◇販売予定数 : 5,600 セット / 5 年間
- ◇販売地域 : 全国
- ◇販売ターゲット : すべての食品等事業者（食品の製造・加工、調理、販売等）
その他衛生管理が必要な事業者 など

* 記載されている商品名は東芝テック株式会社の登録商標です。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社 経営企画部
コーポレートコミュニケーション室 広報・IR 担当
TEL : 03-6830-9151

本件に関するお客様のお問い合わせ先

東芝テック株式会社 リテール・ソリューション事業本部
ソリューション企画開発センター S C Mソリューション商品部
TEL : 03-4213-6657